

井上記念館

高校1・2年生対象ガイダンス

2025年度入試に向けて

2023年8月18・19日



10年後は、どんな社会になっているのだろうか？

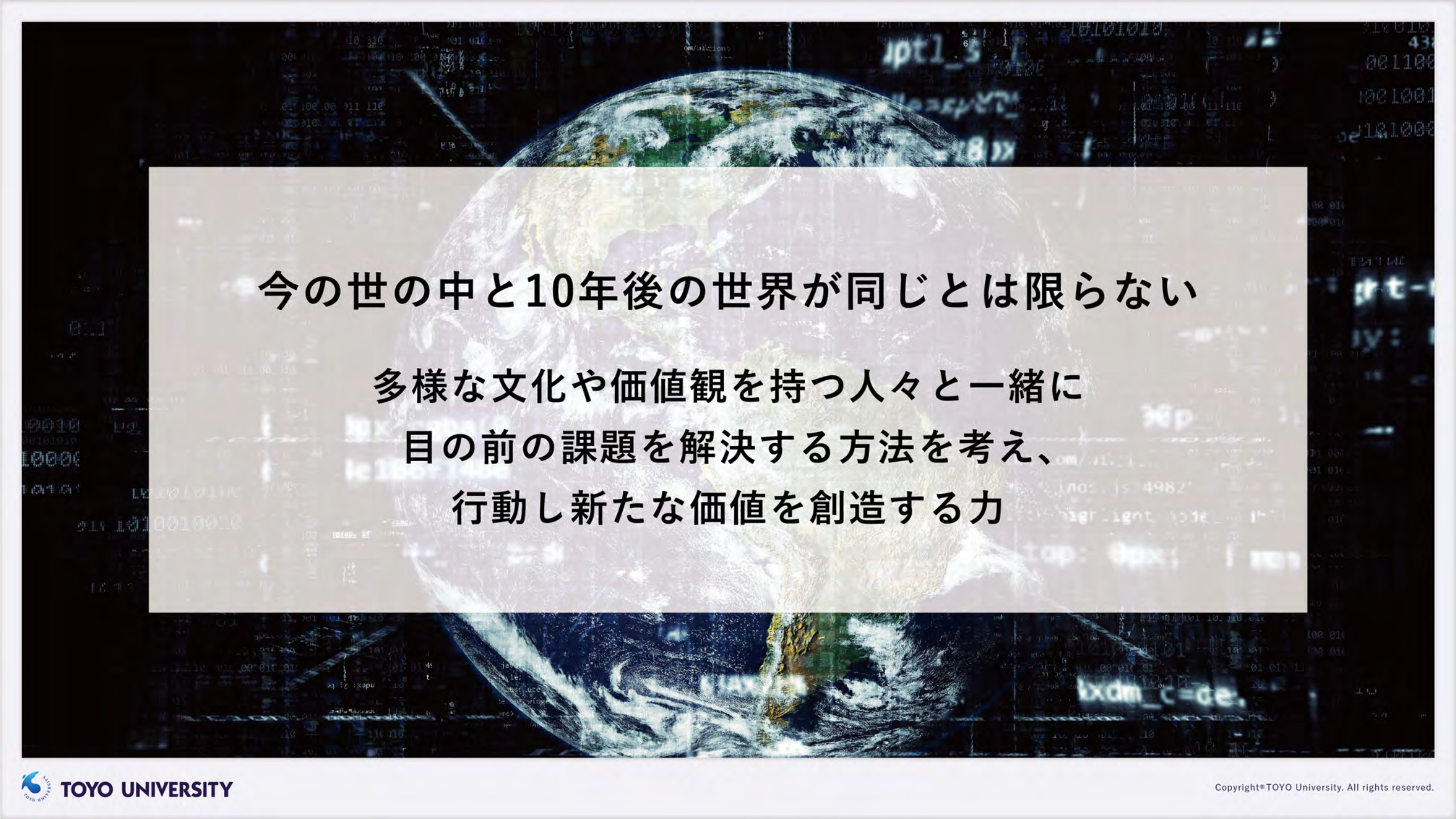


An aerial view of a city skyline at sunset, with a warm orange and yellow glow. The text is centered over the image.

みなさんの身の回りの物事の

「10年前」と「今」を比べてみてください。

また、10年後はどのような世界になっていると思いますか。



今の世の中と10年後の世界が同じとは限らない

**多様な文化や価値観を持つ人々と一緒に
目の前の課題を解決する方法を考え、
行動し新たな価値を創造する力**

今の世の中と10年後の世界が同じとは限らない

多様な文化や価値観を持つ人々と一緒に
目の前の課題を解決する方法を考え、
行動し新たな価値を創造する力

個々の
専門性の知識

加速する
グローバル化への
対応

各種テクノロジー
デジタルへの
対応

東洋大学のグローバル化、デジタル化を牽引する学部 2017年開設

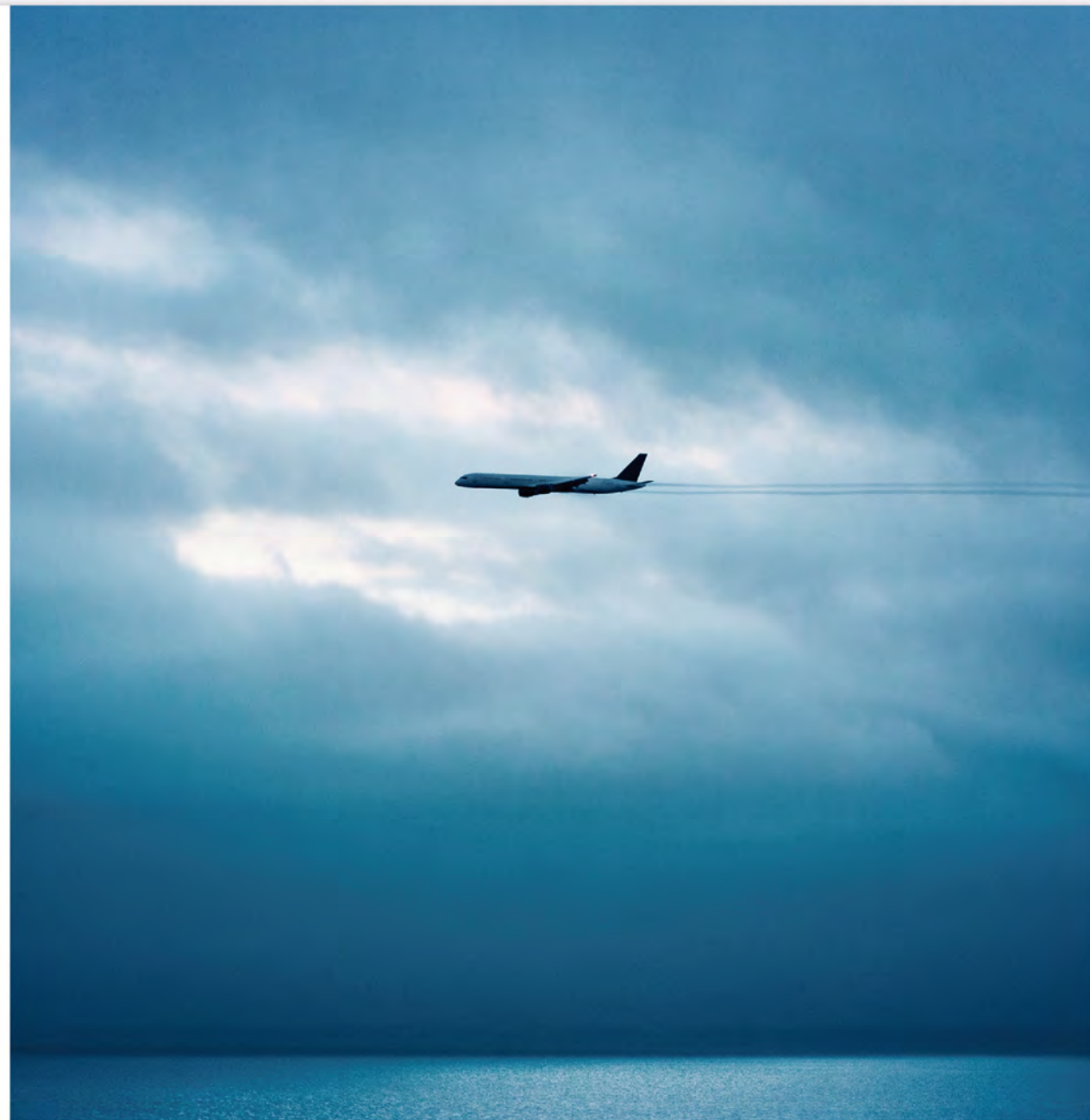
国際学部

グローバル・イノベーション学科

学生比率は日本人70%、外国人留学生30%

授業は原則としてすべて英語で実施

日本人学生には海外への長期留学(1年間)
を必須化



東洋大学のグローバル化への取り組み

1 スーパーグローバル大学創成支援事業 採択(2014年度～2023年度)

日本社会のグローバル化を牽引する大学<タイプB>に採択され、
徹底した国際化と大学改革を推進。

2 海外協定校の拡大を推進

海外大学間交流協定に基づく交流数 **39**カ国・地域 **250**大学・機関等(2023年3月31日現在)

3 海外留学を支援する大学独自の奨学金制度の充実

「東洋大学海外留学促進奨学金」制度を整え、留学期間や目的に応じて、トップ大学型(3,000,000円)、グローバルリーダー型(1,500,000円/1,200,000円)、アクティブ型(500,000円～250,000円)、チャレンジ型(300,000円～70,000円)の4タイプで、学生の海外での学びを支援。

東洋大学のグローバル化、デジタル化を牽引する学部 2017年開設

情報連携学部

情報連携学科

ICT(情報通信技術)を活用して人をつなぎ、
技術を活用して、これまでに無いもの、
新しい価値を生み出す人材を育成



東洋大学における生成系AI(ChatGPT)の利用について

東洋大学における生成系AI(ChatGPT)の学習への利用方針と事例

情報連携学部(INIAD) における活用 [学部長 坂村 健]

全学生向けに
ChatGPT(GPT-4)を
活用させる教育システムを
開発・導入

【導入の目的】

- 生成系AIを利用した自学自習を可能にして学生たちの教育効果を高める
- 生成系AIのAPIをプログラミングで利用できるようにして生成系AIを利用したシステム開発のスキルを学ばせる

【INIADの生成系AIに対するスタンス】

- 生成系AIを活用することを制限せず、むしろ推奨
- 生成系AIと対話を繰り返すことで学生が自分の考えを深めることができる
- 学生が「楽ができる」ようにするのではなく、ChatGPTを使うことによる「結果の質」をより厳しく評価する

東洋大学における生成系AI(ChatGPT)の利用について

東洋大学における生成系AI(ChatGPT)の学習への利用方針と事例

全学的な方針

参考・引用文献に類したものとして
利用することまでは否定せず

- 正課における授業レポートは、学生が自ら調べ“考えて”執筆することが基本
- 生成系AIの出力に安易に頼った学習とならないよう学生に周知
- 状況に応じてレポートの課題などによる授業評価を試験等に変更するなどの対応

東洋大学の
あゆみといま





創立者

井上 円了

【哲学者／1858～1919】

—哲学はあらゆる事物の原理を定める学問であり
政治や法律はもとより、科学や芸術にも、
その根底に哲学がなくてはならない—

建学の精神

「諸学の基礎は哲学にあり」

「独立自活」

「知徳兼全」

今日の東洋大学における
「哲学する教育」
(考える力を鍛え抜く教育)は
創立者 井上円了の教えを
受け継ぎ、体現したもの

1887

井上円了が
私立哲学館を
創設

1906

東洋大学と改称
「白山の哲学」と
称される

1916

日本の私立大学で
初めて男女共学
教育を開始

1949

新制大学へ移行

1987

創立100周年
記念式典を挙

1992

白山キャンパス
1号館完成
キャンパス
再開発が進行



2014

スーパーグローバル
大学創成支援事業
<タイプB>採択

2017

創立130周年
3学部を新設
赤羽台キャンパス開設

2021

ライフデザイン学部を
赤羽台キャンパスに
移転

2023

福祉社会デザイン・
健康スポーツ科学に
関わる2学部5学科を
赤羽台キャンパスに
開設

2024

生命科学・食環境科学に
関わる2学部6学科を
朝霞キャンパスに
集約

文部科学省「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」に
「『学生一人ひとりの成長を約束する学修者本位の教育の実現』
～“3万人のLearning Journey”の羅針盤～」で採択

現在の東洋大学

学部

14学部 49学科・専攻

大学院

15研究科 36専攻

学生数
(大学院含む)

30,646人 (2023年5月1日現在 現在)

専任教員数

786人 (2023年5月1日現在)

海外協定

39力国・地域 250大学・機関等
(2023年3月31日現在)



現在の東洋大学



白山キャンパス (東京都 文京区)

- 文学部
- 経済学部
- 経営学部
- 法学部
- 社会学部
- 国際学部
- 国際観光学部
- イブニングコース(第2部)

赤羽台キャンパス (東京都 北区)

- 情報連携学部
 - 福祉社会デザイン学部
 - 健康スポーツ科学部
- 2023年4月 開設

川越キャンパス (埼玉県 川越市)

- 理工学部
- 総合情報学部

板倉キャンパス (群馬県 邑楽郡板倉町)

- 生命科学部
 - 食環境科学部
- 2024年4月
移転予定

朝霞キャンパス(埼玉県朝霞市)
現在新校舎建設中

キャンパスと設置学部・学科

新たな時代を担う、人を育てる環境を整備

白山
(東京都文京区)

文学部

- 哲学科
- 東洋思想文化学科
- 日本文学文化学科
- 英米文学科
- 史学科
- 教育学科(人間発達専攻)
- 教育学科(初等教育専攻)
- 国際文化コミュニケーション学科
- 東洋思想文化学科
- 日本文学文化学科
- 教育学科

経済学部

- 経済学科
- 国際経済学科
- 総合政策学科
- 経済学科

経営学部

- 経営学科
- マーケティング学科
- 会計ファイナンス学科
- 経営学科

白山
(東京都文京区)

法学部

- 法律学科
- 企業法学科
- 法律学科

社会学部

- 社会学科
- 国際社会学科
- メディアコミュニケーション学科
- 社会心理学科
- 社会学科

国際学部

- グローバル・イノベーション学科
- 国際地域学科(国際地域専攻)
- 国際地域学科(地域総合専攻)

国際観光学部

- 国際観光学科
- は第2部・イブニングコース(夜)
日本最大規模のイブニングコースを
設置しています。

赤羽台
(東京都北区)

情報連携学部

- 情報連携学科

福祉社会デザイン学部

- 社会福祉学科
- 子ども支援学科
- 人間環境デザイン学科

健康スポーツ科学部

- 健康スポーツ科学科
- 栄養科学科

川越
(埼玉県川越市)

理工学部

- 機械工学科
- 生体医工学科
- 電気電子情報工学科
- 応用化学科
- 都市環境デザイン学科
- 建築学科

総合情報学部

- 総合情報学科

板倉
(群馬県板倉町)

生命科学部

- 生命科学科
- 応用生物科学科

食環境科学部

- 食環境科学科(フードサイエンス専攻)
- 健康栄養学科

2024年春
朝霞キャンパス(埼玉県朝霞市)に
移転

学びを支える環境



©株式会社石本建築事務所

Location

最先端の学びを支える
キャンパス



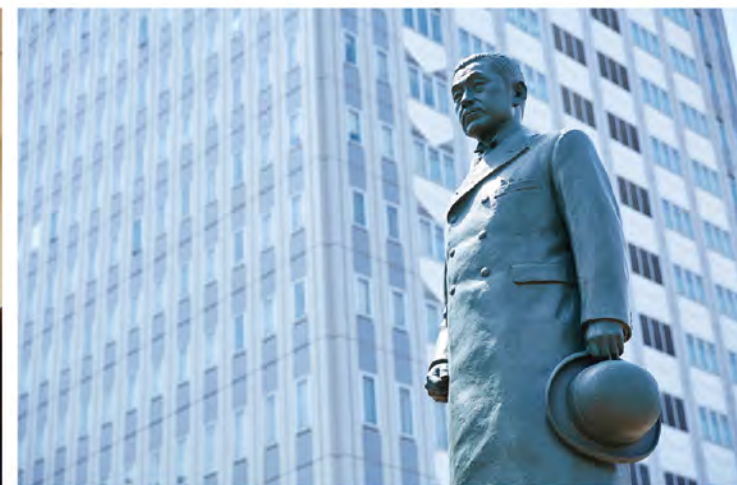
白山キャンパス (東京都 文京区)

- 文学部
- 経済学部
- 経営学部
- 法学部
- 社会学部
- 国際学部
- 国際観光学部
- イブニングコース (第2部)



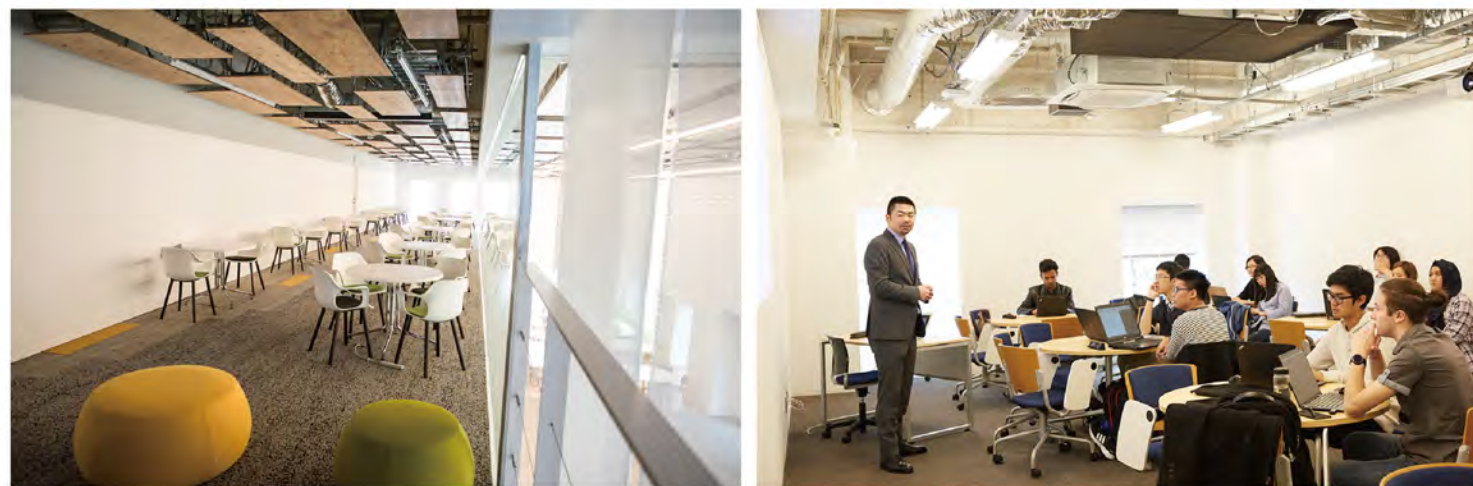
白山キャンパス (東京都 文京区)

- 文学部
- 経済学部
- 経営学部
- 法学部
- 社会学部
- 国際学部
- 国際観光学部
- イブニングコース (第2部)



赤羽台キャンパス(東京都 北区)

- 情報連携学部
- 福祉社会デザイン学部
(2023年4月開設)
- 健康スポーツ科学部
(2023年4月開設)



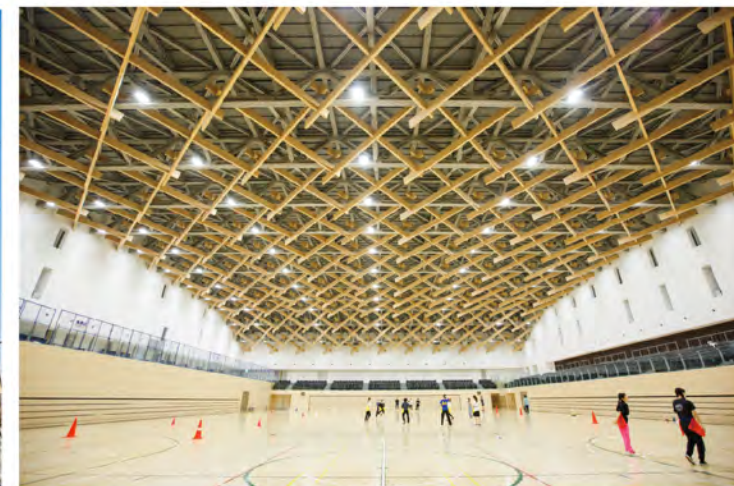
赤羽台キャンパス (東京都 北区)

- 情報連携学部
- 福祉社会デザイン学部
(2023年4月開設)
- 健康スポーツ科学部
(2023年4月開設)



赤羽台キャンパス(東京都 北区)

- 情報連携学部
- 福祉社会デザイン学部
(2023年4月開設)
- 健康スポーツ科学部
(2023年4月開設)



川越キャンパス (埼玉県 川越市)

- 理工学部
- 総合情報学部



川越キャンパス (埼玉県 川越市)

- 理工学部
- 総合情報学部

理工学部生体医工学科は、2024年4月より
朝霞キャンパスに移転します



朝霞キャンパス(埼玉県朝霞市)

以下の学部学科は、2024年春より
朝霞キャンパスに移転

- 生命科学部
→板倉キャンパスからの移転
- 食環境科学部
→板倉キャンパスからの移転
- 理工学部 生体医工学科
→川越キャンパスからの移転



朝霞キャンパス(埼玉県朝霞市)

以下の学部学科は、2024年春より
朝霞キャンパスに移転

- 生命科学部
→板倉キャンパスからの移転
- 食環境科学部
→板倉キャンパスからの移転
- 理工学部 生体医工学科
→川越キャンパスからの移転



大学入試のいま



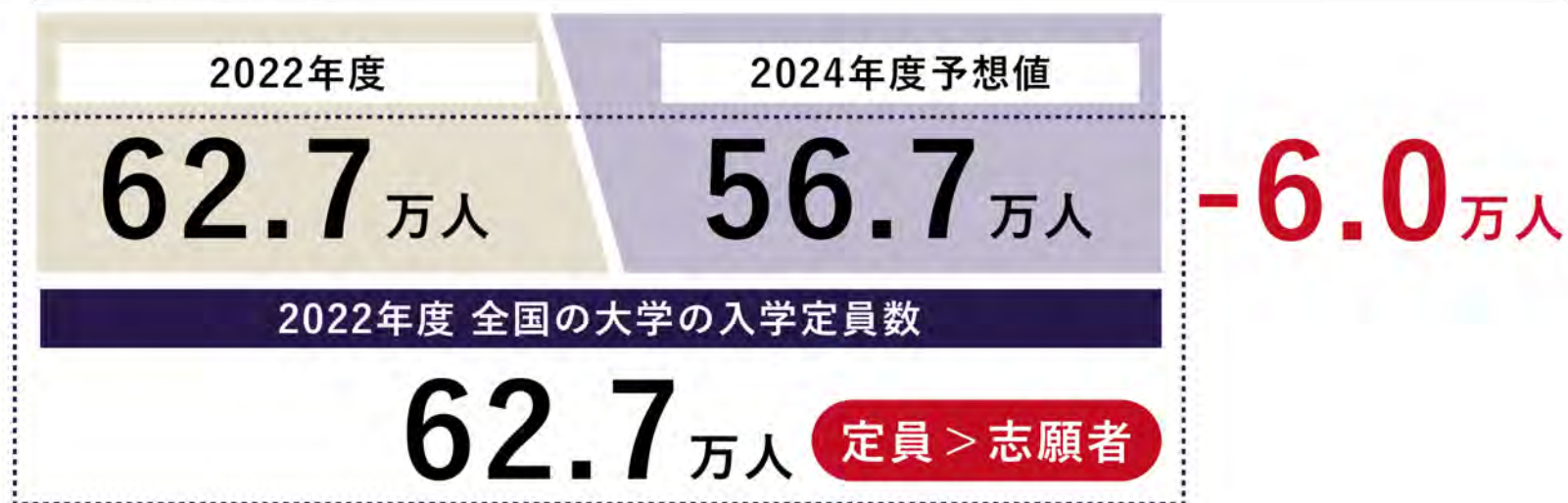
大学全入時代

選ばなければ
すべての高校生が
大学に進学できる時代

18歳人口(入試年度)

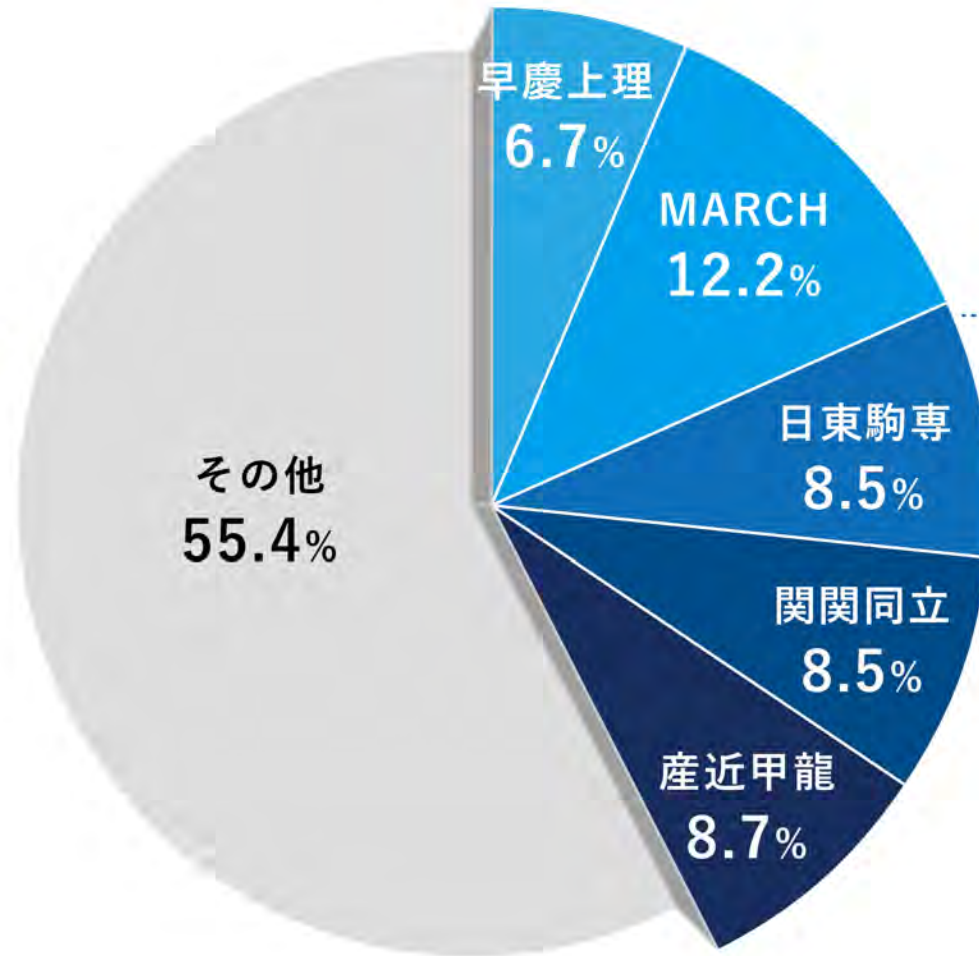


大学志願者数



人気の大学は？

志願者の約45%が
首都圏・近畿圏の
総合大学に集中



私立21大学 志願者数合計

1,375,044人

3,081,524人

私立550大学 志願者数合計

2023年度入試結果:

私大グループ大学別志願者数 河合塾調べ

人気の大学は？

私立大学志願者数
上位10大学

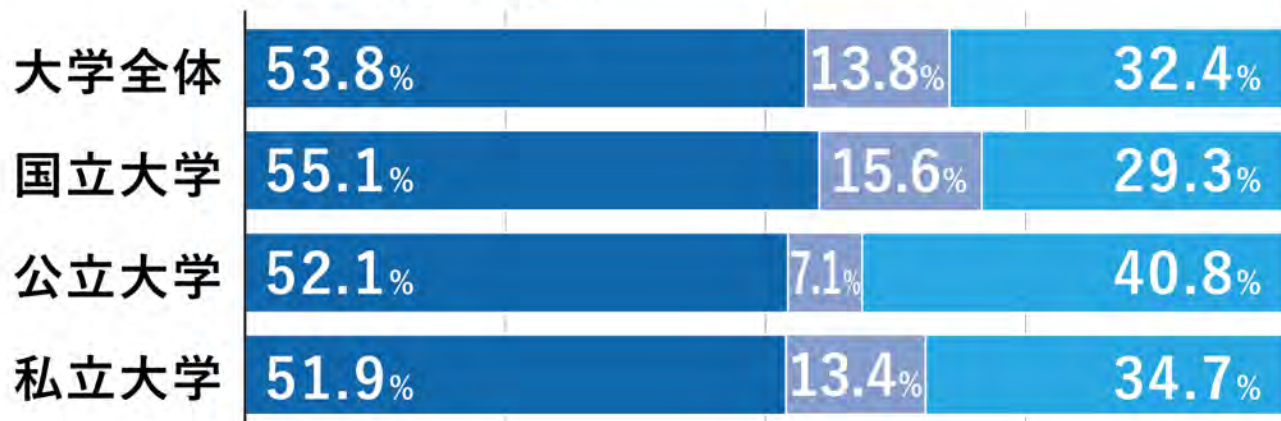
2023年度 私立大学一般選抜入試(第1部・第2部合算)志願者数

順位	大学	2023年度志願者数	
		志願者数	実志願者数
1	近畿大学	152,493	26,499
2	千葉工業大学	145,128	19,919
3	明治大学	108,042	51,915
4	法政大学	99,035	48,955
5	日本大学	98,506	44,156
6	立命館大学	91,382	33,032
7	早稲田大学	90,879	42,265
8	東洋大学	87,094	33,396
9	関西大学	77,754	25,167
10	中央大学	67,786	36,404

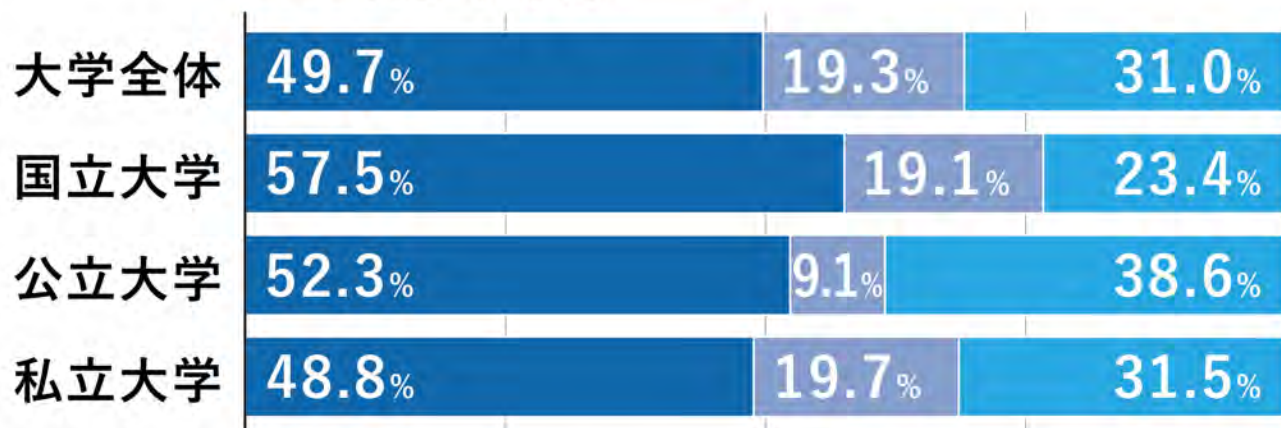
私立大学入学者の 51.2%が 総合型選抜・ 学校推薦型選抜で入学

2022年度入試結果 2022年度文部科学省委託調査より

2020年度 入学者

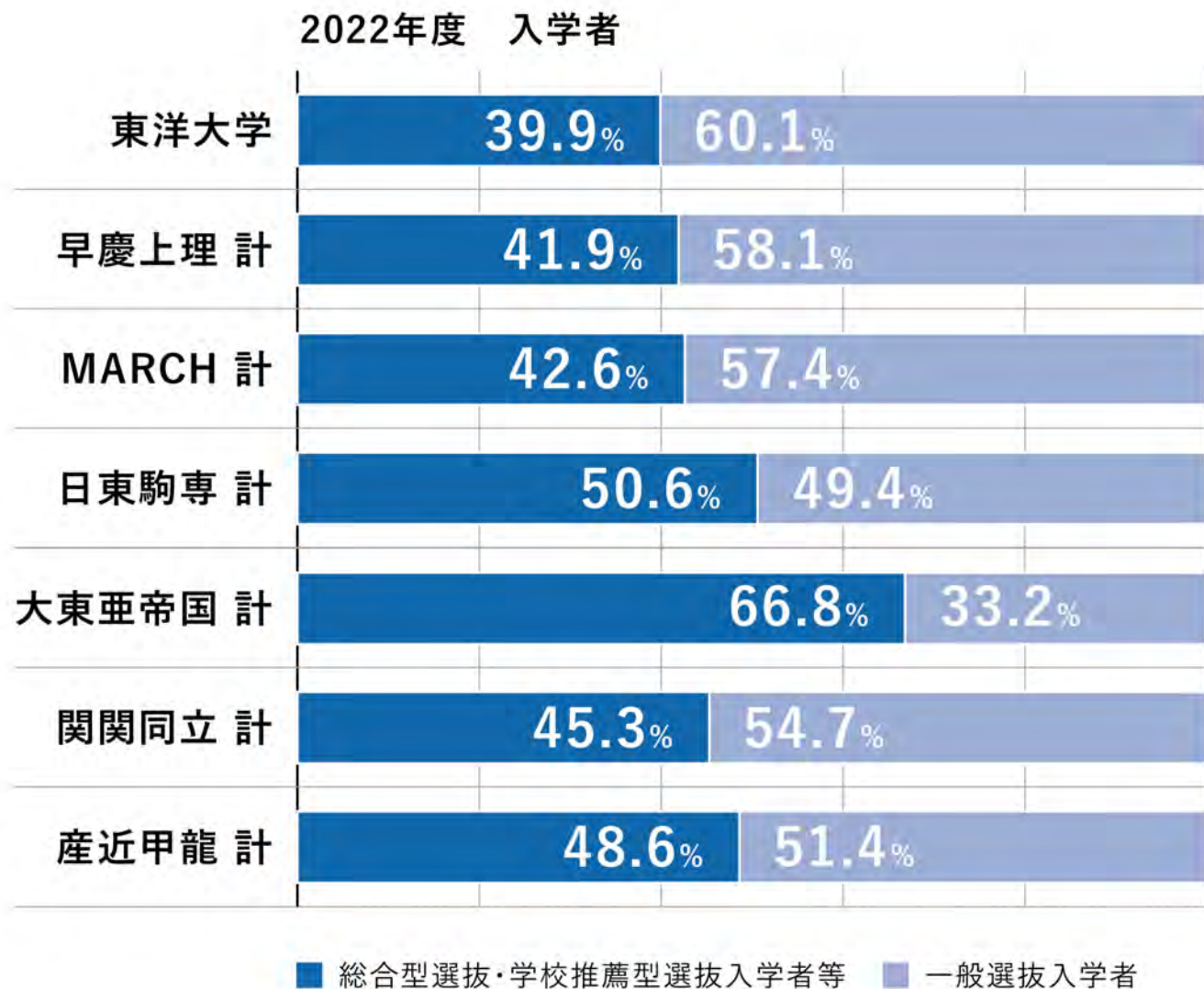


2022年度 入学者



■ 一般選抜入学者 ■ 総合型選抜入学者 ■ 学校推薦型選抜入学者

私立大学グループ別 一般選抜／総合型選抜・ 学校推薦型選抜等 入学者構成比



東洋大学 今後の入学試験における 4つのポイント

POINT
1

5教科・4教科型入試のさらなる拡大

POINT
2

英語外部試験利用入試の拡大

POINT
3

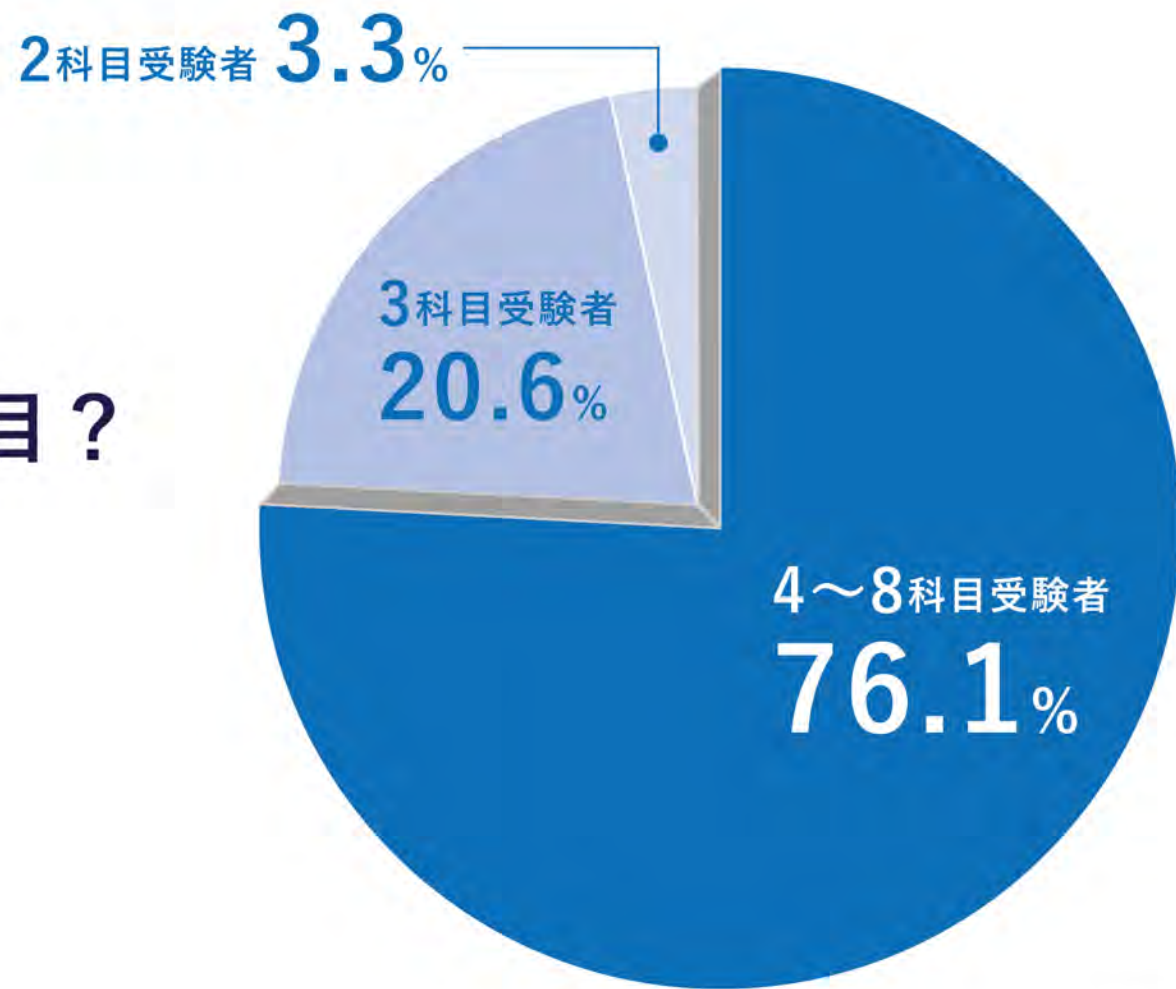
文系学部における数学必須入試の拡大

POINT
4

多面的・総合的評価型入試の拡大

受験勉強は何科目？

大学入学共通テスト
4人のうち3人以上が
4科目以上で受験



2023年2月7日 大学入試センター発表より

受験勉強は何科目？

東洋大学の場合

(第1部 2024年度一般選抜前期)

判定教科数	募集人員	入学者占有率
5教科判定	652	15.4%
4教科判定		
3教科判定	3,580	74.6%
2教科判定	0	0.0%

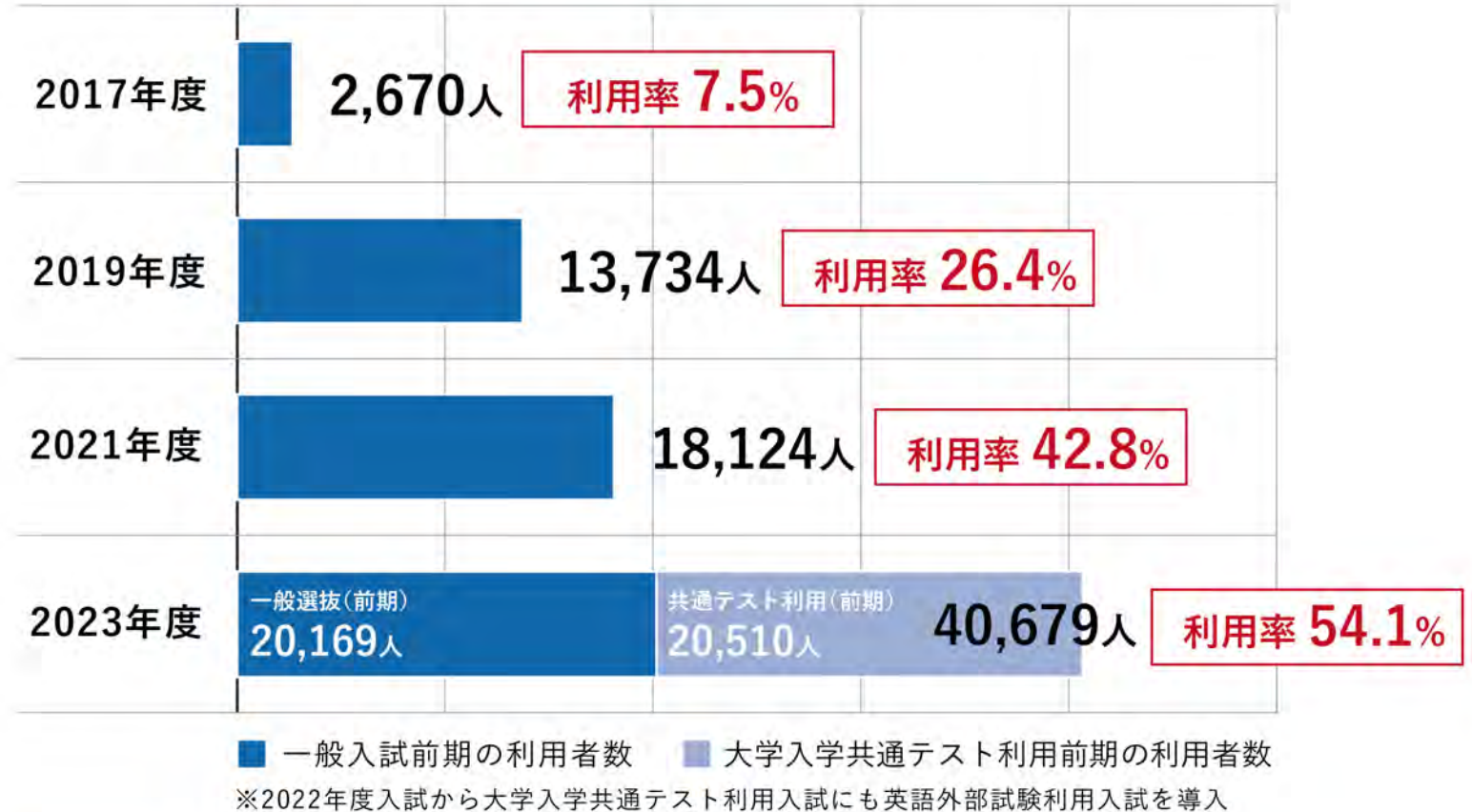
英語4技能は必要？

東洋大学の場合
一般選抜前期において
全学部を対象に
英語外部試験利用入試を実施

みなし得点	利用する英語外部試験の種類と基準点(スコアは下限)			
	GTEC (4技能版) CBTタイプ	TEAP (4技能)	IELTS™ (4技能)	実用 英語技能検定 全方式
100点	1,190	309	6.0	2,304
90点	1,063	253	5.5	2,150
80点	999	225	5.0	1,980

英語4技能は必要？

東洋大学では利用率が50%超に



東洋大学一般選抜入学者の66.1%は
英検2級相当の英語力を持っている(2023年度第1部一般選抜)

英語4技能は必要？

英語等の資格取得者対象の
総合型選抜・
学校推薦型選抜を実施。
募集人員を143名から156名へ。

英語外部試験資格取得者を対象とした 総合型選抜・学校推薦型選抜

■文学部

英米文学科【学校推薦】**NEW**

国際文化コミュニケーション学科【AO型推薦】**NEW**

■経済学部

国際経済学科【学校推薦】

総合政策学科【AO型推薦】【学校推薦】

■経営学部

第1部経営学科【学校推薦】

会計ファイナンス学科【学校推薦】

マーケティング学科【学校推薦】

■社会学部

国際社会学科【学校推薦】

■国際学部

グローバル・イノベーション学科【AO型推薦】

国際地域学科(国際地域専攻)【AO型推薦】【自己推薦】

■国際観光学部

国際観光学科【AO型推薦】

※英語外部試験▶利用可能な試験、スコアは学科・方式によって異なります。

文系に数学は必要？

2024年度一般選抜において
文系9学部全学科で
数学必須入試を実施。
募集人員を564名へ拡大。

第1部 文系9学部※対象 数学必須入試(一般選抜)の推移

	2011年度	2020年度	2022年度	2023年度	2024年度
数学必須入試の 募集人員	15	355	406	457	564
数学必須入試の 方式数	2	52	67	75	94
数学必須入試の 志願者数	146	5,785	6,657	6,047	
数学必須入試による 入学者数(A)	12	276	338	421	
文系9学部一般選抜 全入学者数(B)	3,204	3,079	2,949	3,080	
数学必須入試による 入学者の比率(A/B)	0.4%	9.0%	11.5%	13.7%	

※文系9学部とは、文、経済、経営、法、社会、国際、国際観光、福祉社会デザイン、健康スポーツ科
(2011年度は7学部、2020～2022年度は8学部)

文系に数学は必要？

東洋大学経済学部経済学科の場合

経済学部 経済学科 一般・共通テスト利用入試入学者に占める

「数学必須入試」での入学者の割合



$\frac{7}{180}$



$\frac{101}{180}$



数学必須
入試で入学
 $\frac{151}{221}$

数学必須
入試以外で入学
 $\frac{70}{221}$

2023年度
総合型選抜・学校推薦型選抜入学者に占める
出願条件等に数学を課している入学者の割合

$\frac{33}{54} = 61.1\%$

2025年度からの 新課程入試は どうかわる？

大学の出題科目 注目ポイント

1 教科「情報」の出題

- 共通テスト新科目「情報Ⅰ」の扱い
- 個別試験での「情報」出題

2 科目構成が変わる「数学」

- 共通テスト「数学②」の扱い
- 別試験の出題科目・範囲変更…現行「数学B」部分の対応

3 科目構成が変わる「地歴・公民」

- 共通テスト「地理総合、歴史総合、公共」の扱い
- 個別試験の出題科目…必履修科目「地理総合」「歴史総合」の有無

2025年度「大学入学共通テスト利用入試」「一般入試」 における試験科目等の変更について

Ⅰ大学入学共通テスト利用入試

2025年度大学入学共通テストで実施される科目については、「情報Ⅰ」を含めて、全て利用します。ただし、学科(専攻)・入試方式により受験科目は異なります。

Ⅱ一般入試(本学独自入試)

各教科の試験科目・出題範囲等は以下のとおりとし、全学部共通とします。

2025年度は旧教育課程履修者に可能な限り配慮した出願とすることとし、2026年度以降は新教育課程から出題します。

ただし、学科(専攻)・入試方式により受験科目は異なり、一部の学科(専攻)・入試方式において「情報」が出題される場合があります。

2025年度からの 新課程入試は どうかわる？

教科	科目	出題範囲等
外国語	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ。 リスニング除く。
国語	現代の国語、言語文化	漢文除く。
地理 歴史	歴史総合、日本史探究	旧教育課程履修者に 可能な限り配慮して出題します。
	歴史総合、世界史探究 地理総合、地理探究	
公民	政治・経済	

教科	科目	出題範囲等
数学	数学 (Ⅰ・Ⅱ・A)	数学 A は「図形の性質」「場合の数と確率」を指定
	数学 (Ⅰ・Ⅱ・A・B・C)	・数学 A は「図形の性質」「場合の数と確率」を指定 ・数学 B は「数列」を指定 ・数学 C は「ベクトル」を指定
	数学 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C)	・数学 A は「図形の性質」「場合の数と確率」を指定 ・数学 B は「数列」を指定 ・数学 C は「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」を指定
理科	物理基礎・物理	
	化学基礎・化学	
	生物基礎・生物	

高校3年間で
やるべきこと



自分の興味関心を大学・学部選択につなげよう

高校3年間で
やるべきこと①

大学 ▶

入学試験は学科別に実施

学びも、学科別の専門的内容に

大学を選ぶ = 学科(自分の学びたいこと)を選ぶ

「好きなこと」「興味があること」を発見する

それが大学(学部)選びを間違わないためのポイント

TOYOWeb

Web体験授業

入学前に「学び」を知る。動画で体験、大学の授業600+

「Web体験授業」は、東洋大学全学部の授業を通して
学問の魅力を体験できる動画コンテンツです。

全学部・学科・専攻の専任教員による特別講義を
600本以上公開しています。

2023年現在
累計公開数

661

高校3年間で やるべきこと②

将来の選択肢を広げるために

世界に通じる英語力を身につける

特定の職業や地域に限らず、生涯にわたってさまざまな場面で必要とされ、人生の中で可能性を広げます。

多くの教科を勉強し、可能性を持ち続ける

勉強することで、得意科目や興味のある事柄に出会うことができ、大学選び、就きたい職業の選択の幅が広がります。

大学入学共通テストまでに
勉強できる時間は
どれくらい？
(現高校2年生の場合)

2023年8月19日



2025年1月13日

大学入学共通テストまで

513日

513日 × 2時間



1,026 時間

1日あたり
2時間勉強すると…

1教科あたりの
勉強できる時間は・・・

1026時間 ÷ 3教科



342時間

342時間??
何日だろう...

342時間 ÷ 24時間



14日

大学入試攻略の ポイント！

大学入学共通テストは高校の教科書の範囲から出題

出題範囲

基本的に教科書の範囲

難易度

教科書レベルの
基礎問題が中心

“徹底した基礎固め”と“毎日の授業”

この2つが合格のポイント

